

## 2 がん検診の実施状況について

### (1) 肺がん検診実施状況及び精度管理指標

資料 2-1

精度管理指標(新基準値)をもとに評価した結果、総計、集団の要精検率と総計、個別、集団の精検受診率は基準値を満たしているが、他の指標は基準値を満たしていない。旧基準値(許容値と目標値)に当てはめた場合は、全て数値目標を満たしている。

\* 平成29～令和3年度は、国報告(地域保健・健康増進事業報告)による確定値。令和4～5年度は、県独自集計による速報値。(R4年度は、対象者数、受診者数、受診率のみ確定値。)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	精度管理指標	
総計	対象者数(A)	全年齢	904,600	901,782	900,630	898,585	893,379	888,956	882,058	
		40～69歳	565,015	551,348	536,355	525,193	516,313	509,208	503,037	
	受診者数(B)	全年齢	65,845	64,474	64,121	54,547	57,439	57,273	57,132	
		40～69歳	27,420	25,507	24,345	19,146	20,663	19,800	19,170	
	受診率(B/A*100) (職域を含まない)	全年齢	7.3%	7.1%	7.1%	6.1%	6.4%	6.4%	6.5%	目標値60%以上 (職域も含む)
		40～69歳	4.9%	4.6%	4.5%	3.6%	4.0%	3.9%	3.8%	
	要精検者(C)		494	737	851	571	575	637	638	
	要精検率(C/B)		2.2%	1.8%	2.1%	1.7%	1.6%	1.9%	2.0%	基準値:2.4%以下
	精検受診者数(D)		456	690	790	531	524	574	587	
	精検受診率(D/C*100)		92.3%	93.6%	92.8%	93.0%	91.1%	90.1%	92.0%	基準値:90%以上
	原発性肺がん※(E)		13	14	36	18	21	13	17	
一次検診対がん発見率(E/B*100)		0.06%	0.03%	0.09%	0.05%	0.06%	0.04%	0.05%	基準値:0.10%以上	
精検受診者対がん発見率(E/D*100)		2.9%	2.0%	4.6%	3.4%	4.0%	2.3%	2.9%		
陽性反応適中度(E/C*100)		2.6%	1.9%	4.2%	3.2%	3.7%	2.0%	2.7%	基準値:4.1%以上	
個別 検診	受診者数(B)	全年齢	33,358	33,910	34,784	34,190	33,715	34,946	35,232	
		40～69歳	11,755	11,359	11,190	10,606	10,308	10,215	10,015	
		40～74歳	18,928	19,246	19,786	19,791	19,293	19,133	18,411	
	受診率(B/A*100) (職域を含まない)	全年齢	3.7%	3.8%	3.9%	3.8%	3.8%	3.9%	4.0%	目標値60%以上 (職域も含む)
		40～69歳	2.1%	2.1%	2.1%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	
	要精検者(C)		381	396	437	368	377	428	452	
	要精検率(C/B)		2.0%	2.1%	2.2%	1.9%	2.0%	2.2%	2.5%	基準値:2.4%以下
	精検受診者数(D)		342	375	399	340	347	380	416	
	精検受診率(D/C*100)		89.8%	94.7%	91.3%	92.4%	92.0%	88.8%	92.0%	基準値:90%以上
	原発性肺がん※(E)		10	5	20	16	12	9	13	
	一次検診対がん発見率(E/B*100)		0.05%	0.03%	0.10%	0.08%	0.06%	0.05%	0.07%	基準値:0.10%以上
精検受診者対がん発見率(E/D*100)		2.92%	1.33%	5.01%	4.71%	3.46%	2.37%	3.13%		
陽性反応適中度(E/C*100)		2.6%	1.3%	4.6%	4.3%	3.2%	2.1%	2.9%	基準値:4.1%以上	
集団 検診	受診者数(B)	全年齢	32,487	30,564	29,337	20,357	23,724	22,327	21,900	
		40～69歳	15,665	14,148	13,155	8,540	10,355	9,585	9,155	
		40～74歳	41,399	20,957	20,147	13,900	16,389	14,967	14,174	
	受診率(B/A*100) (職域を含まない)	全年齢	3.6%	3.4%	3.3%	2.3%	2.7%	2.5%	2.5%	目標値60%以上 (職域も含む)
		40～69歳	2.8%	2.6%	2.5%	1.6%	2.0%	1.9%	1.8%	
	要精検者(C)		875	341	414	203	198	209	186	
	要精検率(C/B)		2.1%	1.6%	2.1%	1.5%	1.2%	1.4%	1.3%	基準値:2.4%以下
	精検受診者数(D)		798	315	391	191	177	194	171	
	精検受診率(D/C*100)		91.2%	92.4%	94.4%	94.1%	89.4%	92.8%	91.9%	基準値:90%以上
	原発性肺がん※(E)		23	9	16	2	9	4	4	
	一次検診対がん発見率(E/B*100)		0.06%	0.04%	0.08%	0.01%	0.05%	0.03%	0.03%	基準値:0.10%以上
精検受診者対がん発見率(E/D*100)		2.88%	2.86%	4.09%	1.05%	5.08%	2.06%	2.34%		
陽性反応適中度(E/C*100)		2.6%	2.6%	3.9%	1.0%	4.5%	1.9%	2.2%	基準値:4.1%以上	

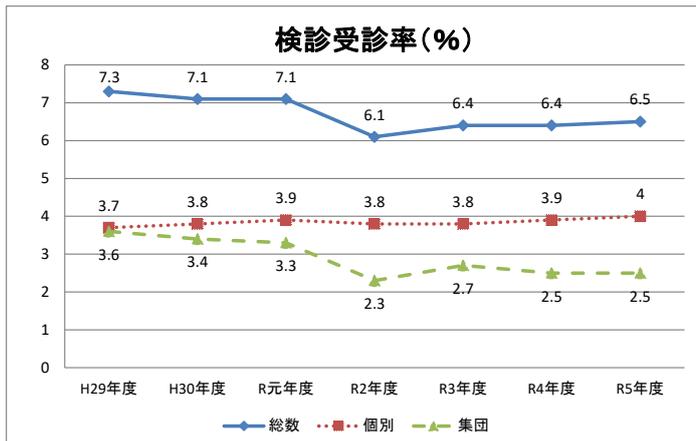
※市町の精検票による把握

(参考) がん検診診断症例調査の結果に基づく指標

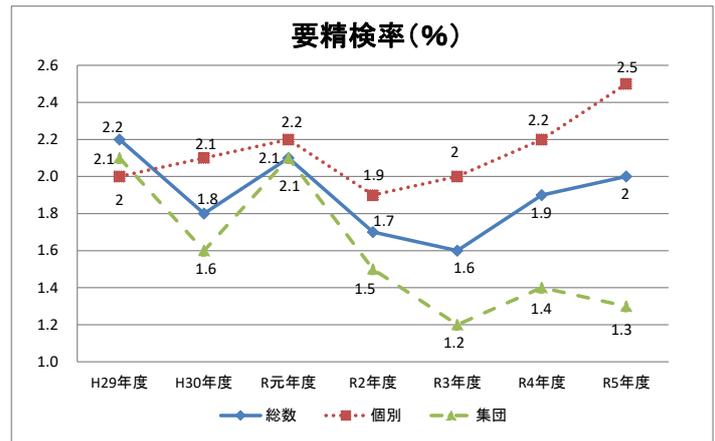
区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	精度管理指標
総計	28	19	48	22	35	27	36	
一次検診対がん発見率	0.12%	0.05%	0.12%	0.07%	0.10%	0.08%	0.11%	基準値:0.10%以上
精検受診者対がん発見率	6.14%	2.75%	6.08%	4.14%	6.68%	4.70%	6.13%	
陽性反応適中度	5.7%	2.6%	5.6%	3.9%	6.1%	4.2%	5.6%	基準値:4.1%以上

※40～74歳

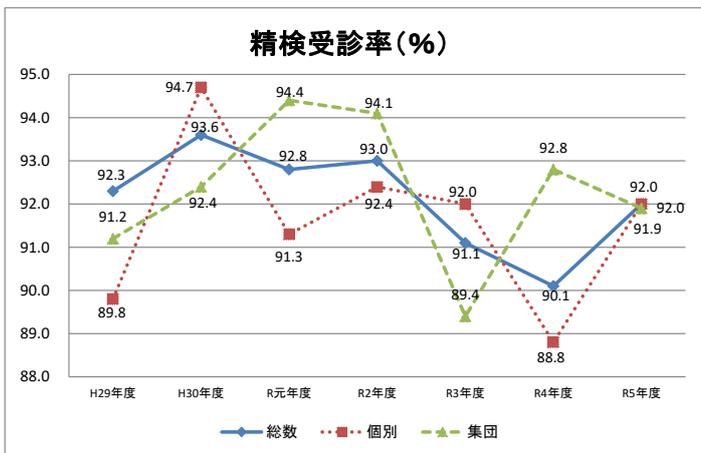
## 【精度管理指標の年次推移】



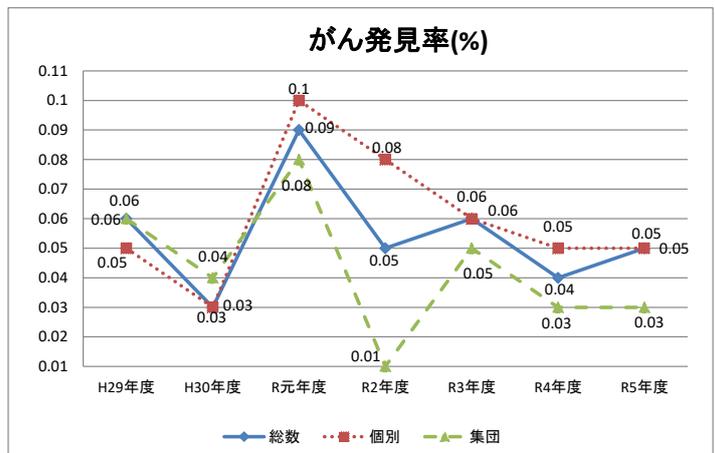
受診率(%) = 受診者数/検診対象者数  
 目標値 60%以上(※職域も含めた目標値)



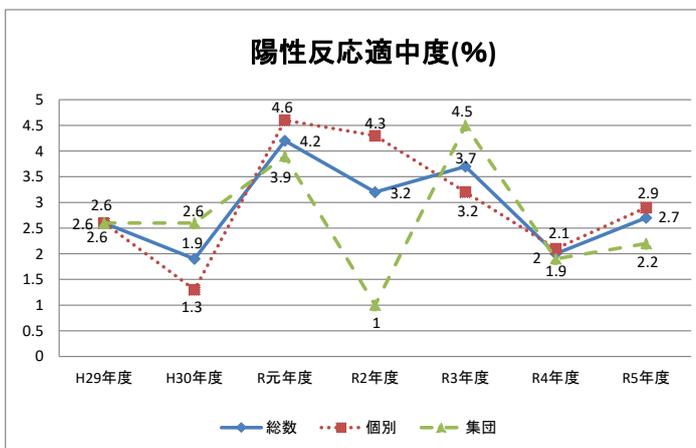
要精検率(%) = 要精検者数/受診者数  
 基準値 2.4%以下



精検受診率(%) = 精検受診者数/要精検者数  
 基準値 90%以上



がん発見率 = がんであった者/受診者数



陽性反応適中度(%) = がんであった者/要精検者  
 基準値 4.1%以上

## (補足説明)プロセス指標値について

・この度、プロセス指標の基準値の見直しが行われ、プロセス指標の基準値が設定された平成20年当初よりも達成が難しい数値が設定された。  
(参照: 令和5年6月厚生労働省がん検診のあり方に関する検討会においてとりまとめた報告書「がん検診事業のあり方について」20ページ)。

### <見直しの趣旨>

・平成20年以降プロセス指標は改善しており、基準値を多くの自治体が満たしたことから、さらなる質の向上を目指すため、プロセス指標の基準値の見直しが行われた。

### <基準値の変更点>

・当初は、許容値(最低限の基準)と目標値(全ての県が目標とすべき値)の2種類が設定されていたが、基準値の1種類に見直された。  
・旧基準値、新基準値は下記の表のとおり。

#### 旧基準値

	許容値	目標値
①要精検率	3.0%以下	—
②精検受診率	70%以上	90%以上
③がん発見率	0.03%以上	—
④陽性反応適中度	1.3%以上	—
⑤精検未受診率	20%以下	5%以下
⑥精検未把握率	10%以下	5%以下



#### 新基準値

	基準値
①要精検率	2.4%以下
②精検受診率	90%以上
③がん発見率	0.10%以上
④陽性反応適中度	4.1%以上
⑤精検未受診率+未把握率	10%未満